

公益社団法人日本地震工学会

原子力安全のための耐津波工学の体系化に関する調査委員会 報告書

「原子力安全のための耐津波工学

—地震・津波防御の総合技術体系を目指して—」

刊行ならびに販売のお知らせ

原子力安全のための耐津波工学の体系化に関する調査委員会

協賛：日本原子力学会・土木学会

津波に対する備えの不足が事故の主たる原因であった福島第一原子力発電所事故の反省を踏まえ、原子力発電所の津波に対する安全確保のための総合技術体系を「原子力安全の耐津波工学」と規定し、その具体的方法論を体系化することを目的とする「原子力安全のための耐津波工学の体系化に関する調査委員会」を設立し、2012年9月から2年半にわたり活動してきました。

当委員会の活動は、日本原子力学会標準委員会との密接な協力のもとに実施されたこと、また、土木学会原子力土木委員会との協力など、多分野間の協働を実践したことに大きな特色があります。

このたび、活動成果を報告書「原子力安全のための耐津波工学—地震・津波防御の総合技術体系を目指して—」として取り纏めましたので、その販売を開始いたします。できる限り多くの方にお読み頂くことを願っております。

なお、本報告書のリリースは、2015年4月15日に行う当委員会の報告会（別途、地震工学会ホームページをご覧ください）において行います。それまでは、この案内によるお申込は予約として受け付け、報告会実施後、速やかに発送致します。

報告書価格： 定価 12,000 円（税込）、会員価格 10,000 円（税込）、送料 700 円

購入方法：以下の日本地震工学会のホームページにアクセスしていただき、購入申込書を日本地震工学会宛にお送りください。日本地震工学会、日本原子力学会、土木学会の会員の方は、会員価格にてお買い求めいただけます。 <http://www.jaee.gr.jp/>

連絡先：日本地震工学会 事務局

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 4階

TEL： 03-5730-2831, FAX： 03-5730-2830, E-mail： [office@general.jaee.gr.jp](mailto:office@general.jaee.gr.jp)

(報告書目次)

序

1 総説

2 地震・津波工学に求められる原子力安全の基本事項、

3 リスク論に基づく地震・津波防御の体系、

4 原子力発電所の地震・津波事故シナリオ、

5 原子力発電所の津波安全に関する性能、

6 津波の作用、

7 津波防御に関する工学的な方法、

8 津波脆弱性解析、

9 施設周辺地域における防災・減災対策の推進、

10 耐津波工学関連の解析コード、

11 耐津波工学の課題と展望

コラム (A～N)

むすび

執筆者一覧

付録

**English Summary**